

## Q&amp;A

## 食道胃接合部に発見された隆起性病変

## 【問題】

患者：60歳代男性。

主訴：なし。

現病歴：前医でスクリーニング目的に施行された上部消化管内視鏡検査にて、食道胃接合部に隆起性病変を指摘。食道癌を疑われ当科紹介となった。

既往歴：23歳 胃潰瘍。55歳 *Helicobacter pylori* 除菌成功。

生活歴：喫煙：30年前から禁煙。飲酒：ビール

500ml、焼酎1合/毎日。

現症：眼瞼結膜貧血なし、腹部平坦軟、圧痛なし。

血液検査所見：特記事項なし。

内視鏡画像を Figure 1a~d に示す。

1. 診断は？
2. 治療法は？

解答は（717p）に掲載

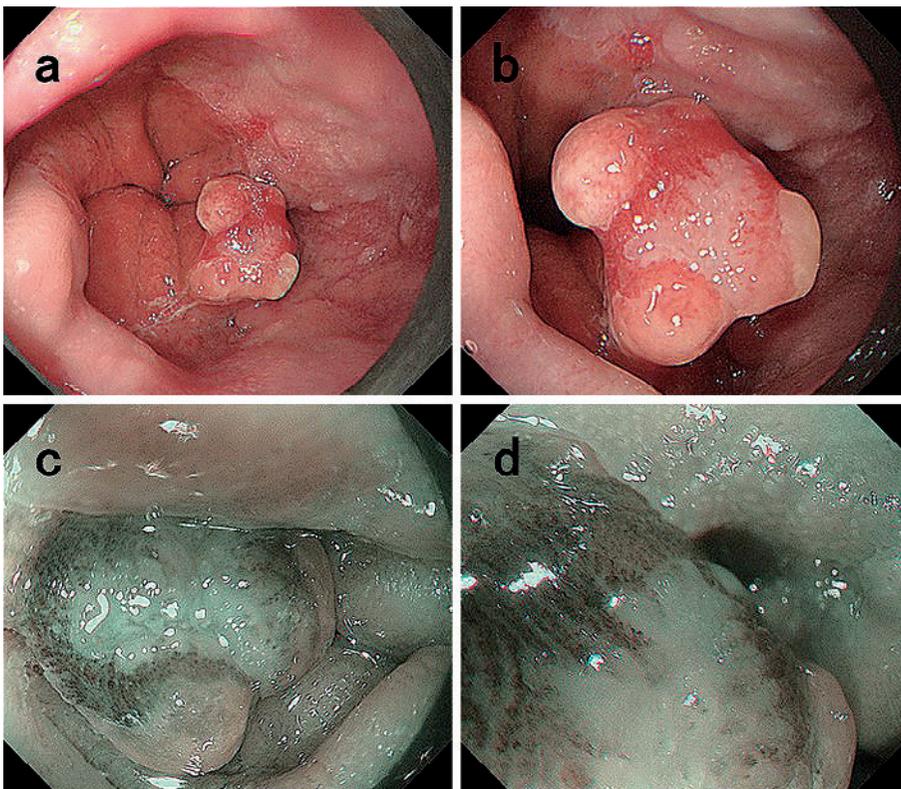


Figure 1. (a) 白色光, (b) 白色光近接, (c) NBI, (d) NBI拡大.